

# 行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 20 年 2 月 22 日 提出]

No.	8							[平成 20 年 2 月 22 日 提出]		
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	財政課			
重点項目	2 歳出削減に向けた主要な取組み (2) 内部管理経費等の削減									
取組項目	9 配分型予算編成導入の検討									
経過・現状 (H17.4.1現在)	・制度の導入について、資料の収集及び検討を行った。									
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 21 年度以降			
	調査	検討								
実績評価	A	A	-	-	-	達成年次	平成 - 年度			
	計画どおり	計画どおり	-	-	-					
行動概要	目標	配分型予算編成の導入								
	期待される効果	・各部門に権限と責任を委ね財源配分の効率化を図り柔軟な予算編成とする。 ・説明責任の強化と予算編成の透明性の向上を図る。								
	必要性 問題点	・シーリング設定の遵守及び行政評価制度の構築が優先。								
	対象	全職員								
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計( 0 千円)			
		17年度 (実績)	・制度の概要について調査及び研究した。				目標 数値			
							効果	歳入( 千円) 歳出( 千円)		
	18年度 (実績)	・各課に予算担当職員を配置し、予算編成方針等について説明を行った(12月)。 ・物件費のシーリングが予算要求時に遵守されていない状況であり、現段階での配分型予算編成の導入は見合わせた。				目標 数値				
							効果	歳入( 千円) 歳出( 千円)		
	19年度	・物件費のシーリングを遵守するようあらためて指示する(11月予定)。 ・予算担当職員への説明会(12月予定)。 ・制度の導入について検討する。				目標 数値				
						効果	歳入( 千円) 歳出( 千円)			
20年度					目標 数値					
						効果	歳入( 千円) 歳出( 千円)			
21年度					目標 数値					
						効果	歳入( 千円) 歳出( 千円)			
関係例規等	名称					改正時期				